

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

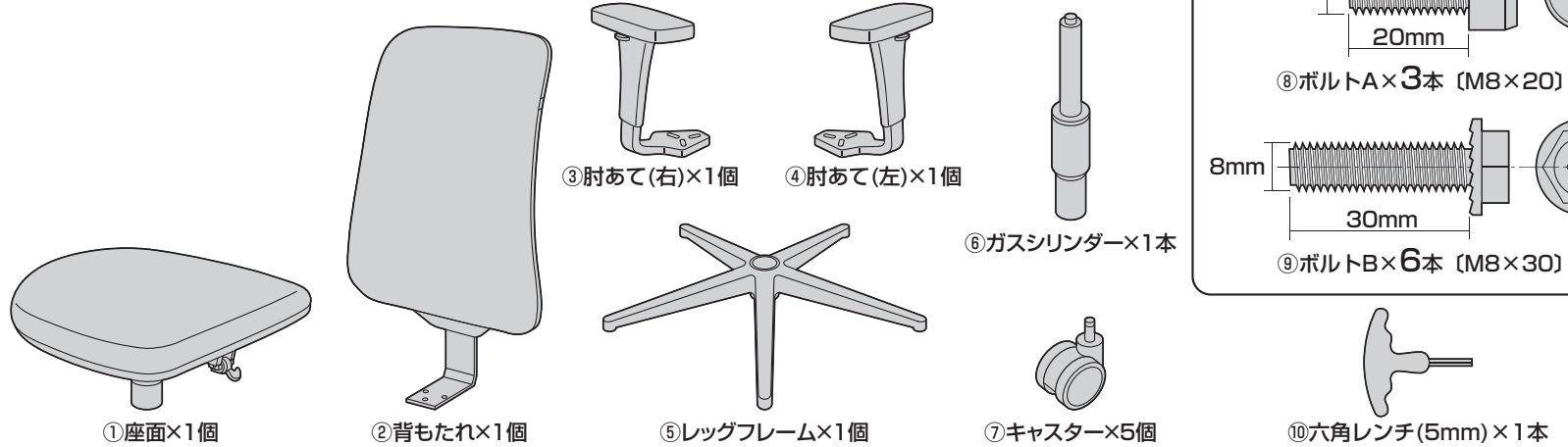
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします）

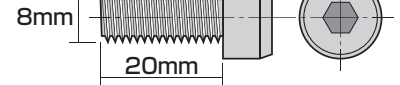


## 組立て部品

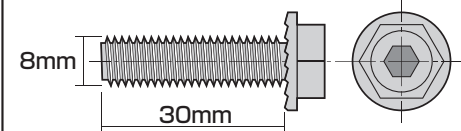
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-T160BKなど)と  
下記の部品番号(①~⑩)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。



### 使用ボルト

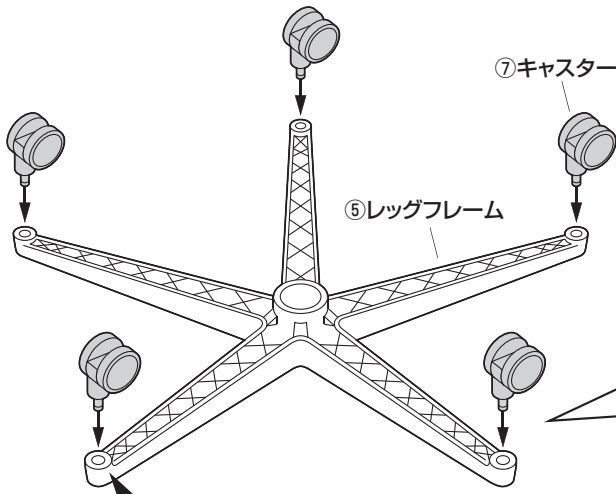


⑧ボルトA×3本 (M8×20)



⑨ボルトB×6本 (M8×30)

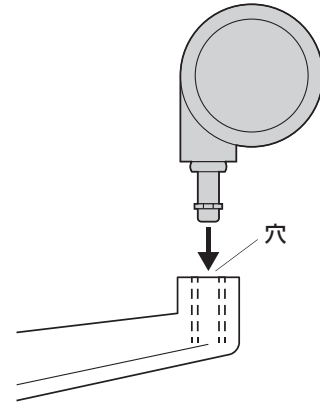
## 1 レッグフレームにキャスターを取付けます。



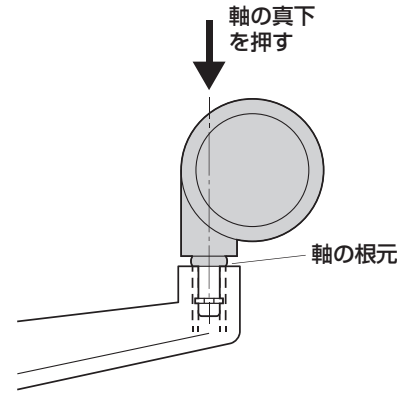
⑦キャスター

⑤レッグフレーム

①レッグフレームの穴に真っ直ぐ  
押し当てます。



②キャスターの軸の真下から押し込み、  
軸の根元までしっかりと差し込みます。

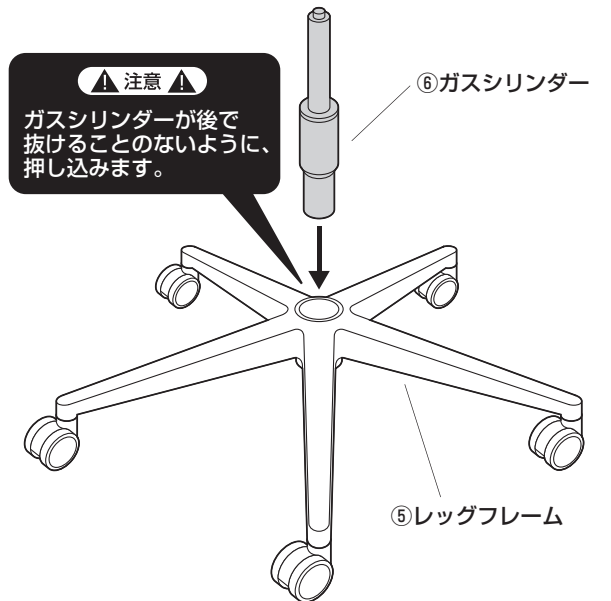


▲注意▲  
それぞれのキャスターは全て  
庄入式です(手ではめこむ)。  
奥まできちんと差し込んでく  
ださい。

動画で  
チェック →

## 2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。

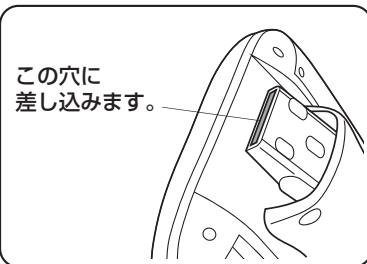
▲注意▲  
ガスシリンダーが後で  
抜けることのないように、  
押し込みます。



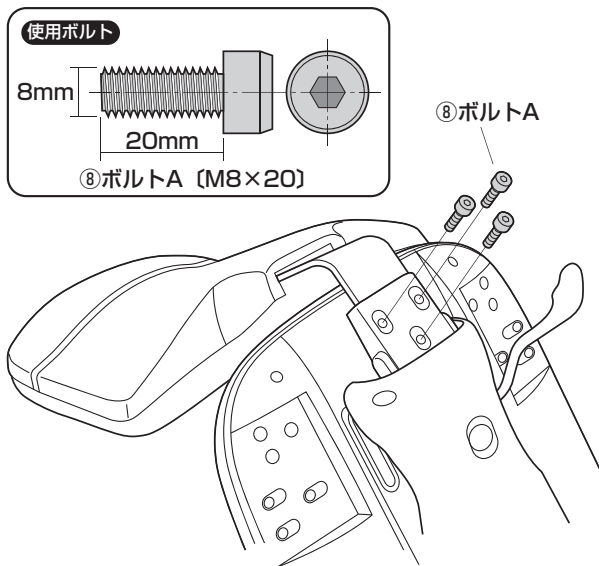
⑤レッグフレーム

### 3 座面に背もたれを取付けます。

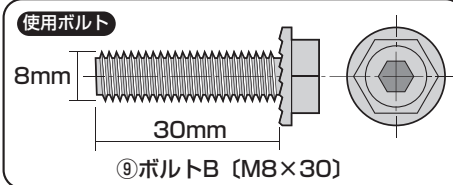
①下図の向きで座面に背もたれを差し込みます。



②ボルトAで固定します。



### 4 座面の向きを変え、肘あてを取付けます。



※背もたれを床側にして作業します。

③肘あて(右)  
※Rと書かれている方が右です。

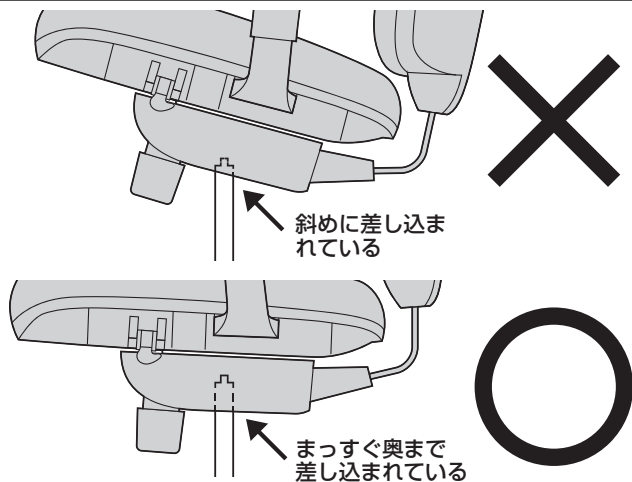
⑨ボルトB

※同様に反対側にも肘あて(左)を取付けます。

### 5 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。

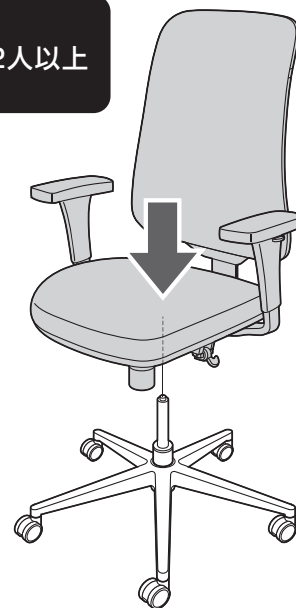
▲注意▲

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



▲注意▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

3回座って  
押し込む



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。

※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

## 座面の調節方法

▲ 注意 ▲

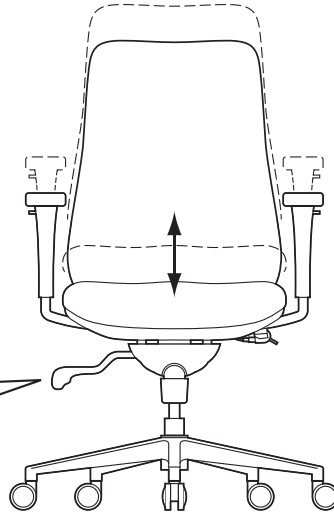
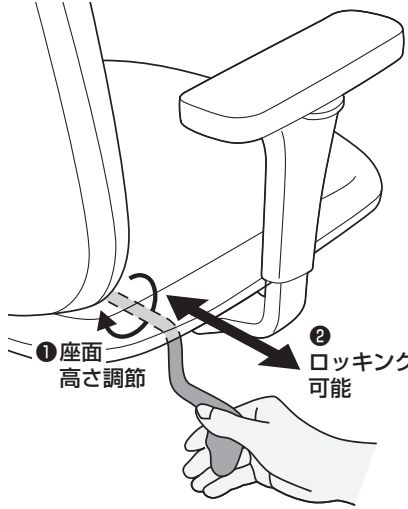
レバーを回転させてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。  
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

① レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

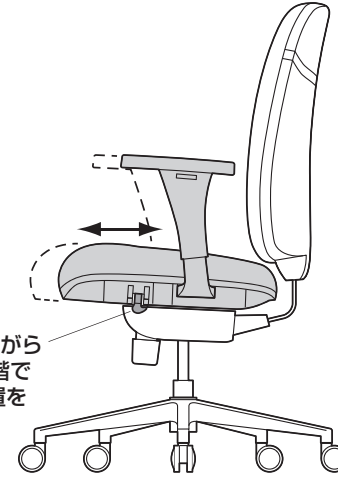
① 座面  
高さ調節

② レバーを外側に引き出すと、  
ロック機構が働き、  
差し込むと固定されます。

② ロッキング  
可能



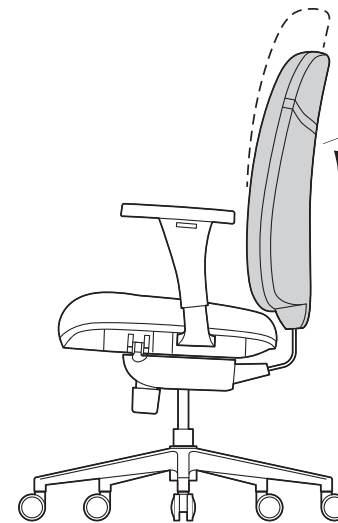
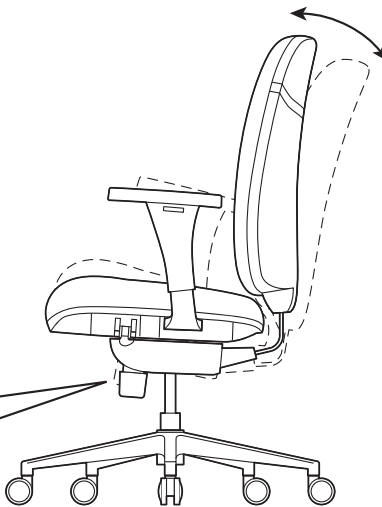
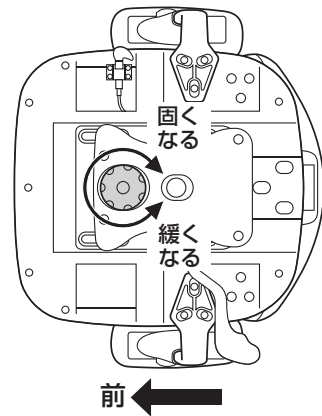
レバーを上げながら動かすと、4段階で座面の前後位置を調節できます。



## 背もたれの調節方法

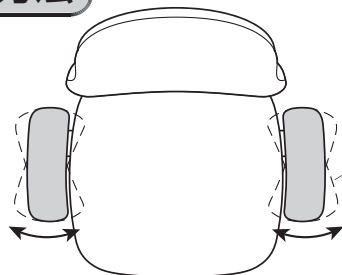
下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

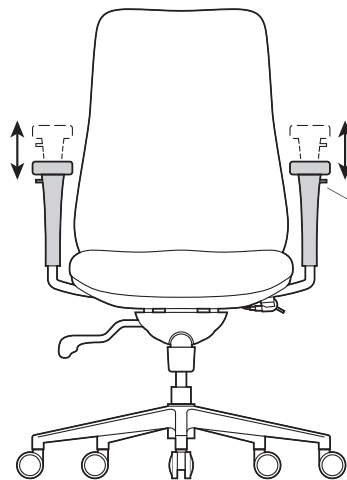


背もたれの高さを6段階で調節できます。  
一番上まで上げた状態でさらに持ち上げると、  
一番下まで下げることができます。

## 肘あての調節方法



※肘あての角度を  
3段階で調節できます。



※レバーを上げながら  
動かすと、肘あての高さを  
6段階で調節できます。



※肘あてを前後に9段階で  
調節できます。

## チェアの品質表示

構造部材：座部/合板、ポリプロピレン  
背もたれ部/スチール、ポリプロピレン  
肘あて部/ナイロン、ポリウレタン  
脚部・キャスター部/ナイロン  
張り材：ポリエステル  
クッション材：ウレタンフォーム

### ⚠ 使用上の注意 ⚠

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面・肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ  
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

CB/AI/TTDaC

最新の情報はWEBサイトで  
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の  
詳細情報  
はこちら!



弊社サポート  
ページはこちら!

## サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>